

# 広報紙アンケート結果報告

〔PTAは学校の応援団！〕

～PTA活動に関するアンケート結果報告～

令和3年度 広報よこすか 第91号掲載

横須賀市PTA協議会 広報委員会

TEL: 046-824-1478  
FAX: 046-824-1480

〒238-0006  
横須賀市日の出町3-19-16  
横須賀三浦教育会館内5F

Email: [office@pta-yokosuka.jp](mailto:office@pta-yokosuka.jp)  
URL: <http://pta-yokosuka.com>

## 「PTAのメリット・デメリット、スマ楽化の事例、PTAネット環境に関するアンケート」結果報告

---

### 1. 目的

本調査は、デメリットばかりが目されるPTA活動のメリット・デメリットを把握し、市P協が提唱する『スマ楽化』への事例を共有する事でPTA活動の効率化・IT化のお手伝いと考え、また各校のPTAのネット環境について把握するためです。

### 2. 調査期間

令和3年6月8日～6月18日

### 3. 調査対象

市内公立小・中学校・特別支援学校の会長・副会長

### 4. 調査方法

マチコミを使用したアンケート調査・回収

### 5. 回収状況

63件／129件

### 6. アンケート結果について

今回の一斉アンケートは、ご意見の切り取りであり、正確なデータとはいえません。また、Googleフォームやマチコミを使用して配信するというIT化にむけた1つの提案でもあります。

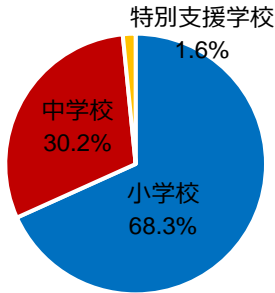
多くの貴重なご意見をいただき心より感謝申し上げます。ご回答いただけない多くの意見があることも忘れず、より一層、PTA活動がスマ楽化するようにご尽力いただきますようお願いいたします。今回頂いたご意見を共有し、具体的な対策や改善にご活用いただけたらと思います。ご協力ありがとうございました。

### 7. アンケート集計結果

### 7. アンケート集計結果

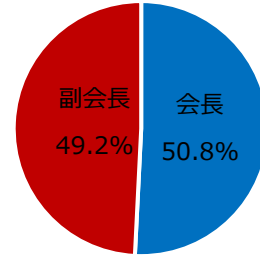
学校を教えてください

63件の回答



役職を教えてください

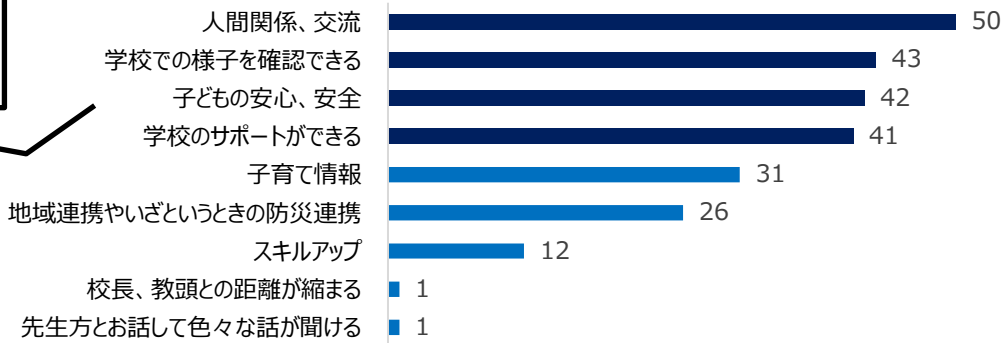
63件の回答



『保護者や地域の方に、子どもの安心安全に関心を持ってもらえる環境づくり』  
PTAの意義はそこにある！  
目的を明確にしよう！

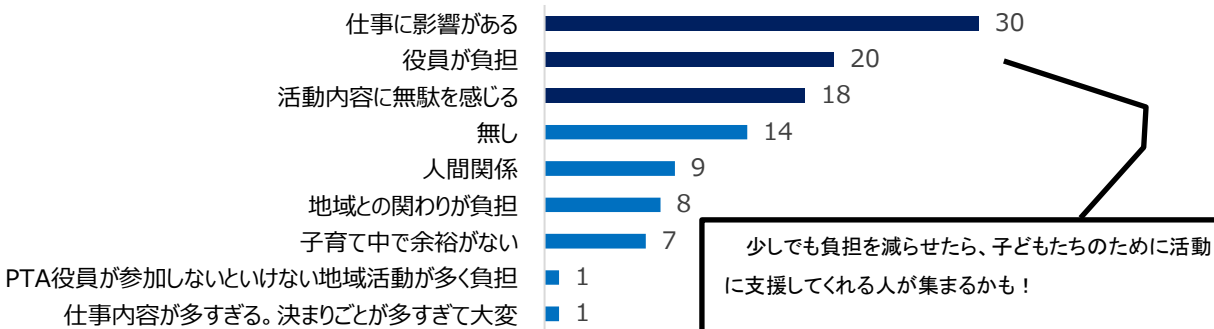
1. PTA活動で、子どもや自分にとってメリットだと思う事をチェックまたは記入。(複数回答可)

63件の回答



2. PTA活動がデメリットだと感じてしまう事にチェックまたは記入。(複数回答可)

63件の回答



少しでも負担を減らせたなら、子どもたちのために活動に支援してくれる人が集まるかも！  
負担を感じる保護者が、無理なく協力できる環境・参加して下さる保護者が疲弊しない組織づくりを！

3. PTA活動でスマ楽化した事例があればチェックまたは記入。(複数回答可)

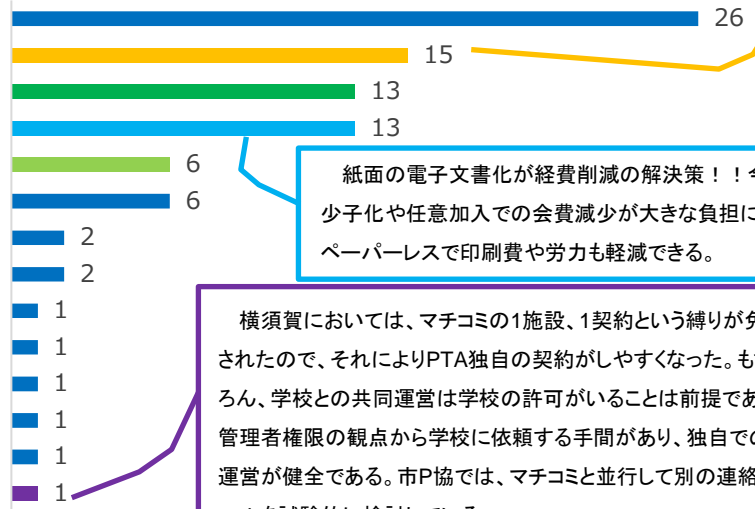
63件の回答

ペーパーレスで経費と労力軽減！メール連絡網サービス(マチコミなど)を活用して総会決議の開票もスマートに！

LINEとは別にLINEWorksというネット上のコミュニケーションツールがあり、プライベートとPTAを切り分けて使用することが可能。LINEと使い方は同じなので使いやすい。ネット上で会議や意見交換などの用途。

- リモート会議 (運営、委員会など)
- ベルマーク運動
- 見守り活動
- 保護者交流会、レクリエーション
- Googleドライブに活用など
- 運営委員会開催回数削減
- 図書館ボランティア
- 他校との通送便をできるだけ無くしてペーパーレス化
- マチコミの活用

紙面総会の回答をマイクロソフトフォームで集計



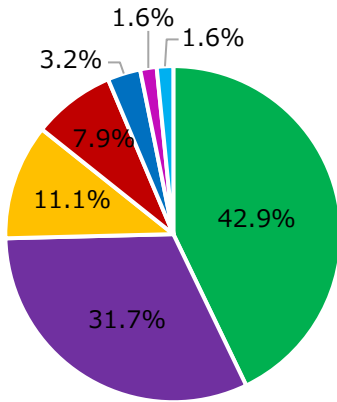
サポーター制: 三役は決める。委員会は作らず、委員長は決める・決めないはある。  
ボランティア制: そのつど募集をかける。  
例) 見守り活動・ベルマーク仕分け・広報紙作成

紙面の電子文書化が経費削減の解決策！！今後、少子化や任意加入での会費減少が大きな負担になる。ペーパーレスで印刷費や労力も軽減できる。

横須賀においては、マチコミの1施設、1契約という縛りが免除されたので、それによりPTA独自の契約がしやすくなった。もちろん、学校との共同運営は学校の許可があることは前提である。管理者権限の観点から学校に依頼する手間があり、独自での運営が健全である。市P協では、マチコミと並行して別の連絡ツールを試験的に検討している。

4. PTA 会議室のネット環境について(1つ選択)

63件の回答



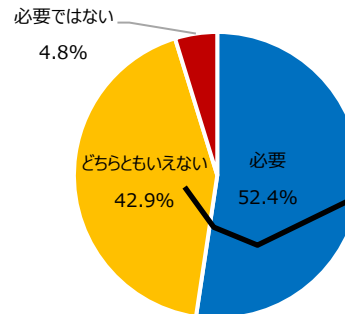
- ネット環境はないので、自宅で作業
- ネット環境が必要な作業はしていない
- 個人のスマホのテザリングを使用している
- PTAでポケットWi-Fiを契約している。(契約者は会長(役員)など)
- PTA会議室にネット環境がある。会長(役員)などで契約している
- 学校のポケットWiFiを使用
- 学校のWi-Fi環境を借りることができる予定

個人のテザリング使用料を活動費として経費にあげる。

原則として、学校Wi-Fiは授業や教職員のリモート会議のみの使用である。学校の使用許可を前提に話し合いをし、健全な共同運営をお願いします。

5. PTA会議室にネット環境は必要だと思いますか？(1つ選択)

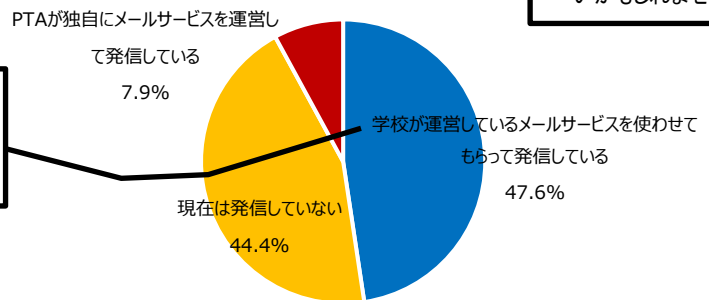
63件の回答



現状で、必要かと問われると必要でないので、『どちらともいえない』を選んだ可能性がある。個人の端末から検索できるが、制約付きの契約者にとっては負担に感じることもあるのではないかと推測される。ネット契約は高額になることがあり、なかなか難しいかもしれません。

6. 【現在】PTAがメール連絡網サービスを利用して会員に直接発信することは可能ですか？(1つ選択)

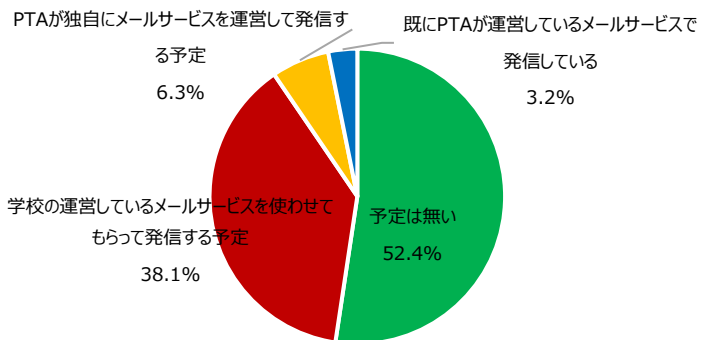
63件の回答



現在は学校のマチコミを利用しているが、PTA独自の連絡ツールを運営し、緊急性の高い学校の連絡とは分けた方が健全である。

7. 【将来】メール連絡網サービスを利用して会員に直接発信する予定はありますか？(1つ選択)

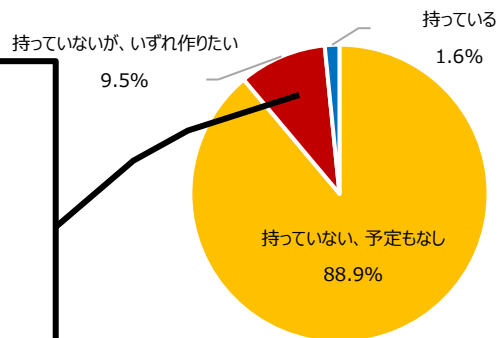
63件の回答



コロナ禍で、電子文書化は一時的に行われている。継続するには、学校ときちんとした話し合いや教職員の負担にならないように配慮をお願いします。

8. PTAのホームページについて(1つ選択)

63件の回答



【 PTAのホームページの活用例】

- ・イベントの案内、それに関わるサポーターの募集案内
- ・文書総会文書の閲覧
- ・お便りの閲覧やダウンロード
- ・広報誌の掲載
- ・入会届・退会届のダウンロード

など、マチコミだけではフォローできない部分なども対応が可能！しかし、ITに強い役員がいなくても運営継続可能なシステムにするなど、課題はある。

## PTA活動 スマ楽化の事例

### 広報紙

- 広報紙をPDFファイルで保存し、学校のマチコミに添付し配信している。予定している。(3件)
- 年4回の発行を2回にし、経費と労力を軽減している。／発行数や内容の見直しを行っている。(6件)
- 年2回の自校印刷、パワーポイントを活用し、毎年同じレイアウトにし写真の入れ替え作業だけにする。タイムリーな発行は学校だよりにお任せする。(1件)
- ボランティアを募って(サポーター制度)作成している。(1件)
- 電子化がされ、印刷コストの削減につながり、紙面を減らし活動を縮小した。(1件)

### 図書ボランティア

- 今年度は募集をかけていいかもわからず、自然消滅してしまいそう。／無くしました。／活動していない。(3件)
- アナログとして必要なことは残すべき。／最低限の人数で活動。／今年は本の整理整頓を、落ち着いたら読み聞かせをしていく。(3件)

### 見守り活動

- 毎日、校内はボランティアを募り、校外は地域の方がパトロールしてくれている。／委員会で順番に担当して行っているが、現在はサポーター制をとっている。／出来る人ができるときに！無理せず参加人数に合わせた活動をしている。／サポーター制は振り分ける仕事が負担なので、だれでも自由参加のボランティア制にした。内容は、親子登下校週間をつくり犯罪抑止・交通事故防止を目的とし、密をさけるためクラスごとに実施した。(4件)
- 見守り・点検作業の報告をメールでおこなっている。／補導員・地域の方をお願いしている。PTAもピンポイントパトロール(夏休み・イベントの時)をおこなっている。(2件)
- 地域行事も中止だったので、おこなえなかった。／特になにもしていない。／中学校なので回数を減らしました。学校と連携して必要なときだけにした。(3件)

### 保護者交流・レクリエーション

- 学校と協議し、土日祝日のPTA活動をなくしました。地域と辛抱強く話し合い、防災訓練など必要なものは残していく事になり、具体化の準備中です。／年間行事の見直し、やることを絞り込んだ。(2件)
- 例年だと、PTA主催のお祭りを在校生以外に地域の方を招いて土曜日に開催していた。／昨年まで、保護者レクをおこなっていた。／コロナの影響で予定なし。(3件)
- 高校説明会・フラワーライン(春・秋)・救命救急講習会(1件)

### リモート会議(運営・委員会など)

- 運営のみリモートを数回活用。初めての方も居たので、慣れてもらうため。学校が活用してくれれば、それで済むし、学校でネット環境があれば、運営全体が集まらずに済むが、ネット環境はない。／緊急事態宣言下で、リモート会議を数回実施。(教員無しで)学校に三役と校長教頭&その他役員は自宅というリモート会議も実施。／PTAのメールを取得。体育祭など、動画の配信をできるようにした。／LINEミーティング(3件)
- 文化祭が中止になり、実行委員会が実施されないため運営委員会自体もなしにし、LINEで連絡を取り合うことにした。(1件)
- リモートは行っていない。／なし／全ての出席者が同じ様に利用出来るなら取り入れるべき。(例えば、デバイスや場所、小さなお子さんなどのいる家庭での自宅で開催は現実的でない?)リモート会議はやっていません。もともと運営人数が少ないので、学校で毎月定例会議をやっている。／年8回運営委員会予定。(前月は中止)各委員会も必要に応じて、開かれる。(4件)

### 総会の電子文書化

- 昨年より紙面での配布ですが、文書総会で開催している。／今年度は、文書総会。(2件)
- マチコミの活用／マチコミを利用して配信および賛否確認の集計／ほぼマチコミで文書総会、お手紙は配信している。／マチコミに添付できるサイズが決まっており、PDFの配布ができなかったため、議案書は全戸配布、会員のみマイクロソフトフォームで回答してもらい集計した。フォームは学年ごとのマチコミメールでアドレスを配信した。／コロナの影響から、去年より総会のペーパーレス化と、マチコミメールを使った総会を実施している。(5件)
- 広報紙と同じく、時間と経費の削減。加えて、会長や会計、会計監査など主要理事などで動画を作成(又は、配信)、一定期間の期日を定め、承認の是非を問う。(1件)
- なし(2件)

### ベルマーク運動

- コロナ禍により、集計作業は休止中(1件)
- 小学校に提出してもらっている。(1件)
- Webベルマークの推進・活用(2件)
- 毎月の集計／総務委員会が行っている。テトラパック、インクカートリッジ回収も行う。／中学では回収しない事にした。テトラパックだけ、保健厚生委員会で集計している。(3件)
- 各家庭でもできることを考え実行予定。集まったの作業はなるべく少なくする。(1件)
- コロナの影響で委員を募っていないので、サポーターを募って行う。学校で仕分け、在宅で集計など。／今まで、サポーターを募り、学校で振り分けをしていたのですが、今年度からはボランティア制にして、各家庭にベルマークを渡して仕分けしてもらう方法に変えている。(2件)

## サポーター制

- 10年くらい前から、単発のサポーター活動実施。コロナ禍では行わず。／もともとサポーター制に近いものがあり、それを使っている。コロナ禍なので、教員とPTA役員だけやっている。／コロナの影響で委員を募らなかったのでサポーター制で活動している。(3件)
- マチコミを活用して、掃除などの際にお手伝いできる方を募集する様にした。／クラスの役員は廃止し、行事に合わせ参加可能な保護者を募集した。／コロナ禍に限らず、今後もPTA活動に定期的な参加が難しい会員の方々が、気軽に参加できる機会を増やすために続けていきたいと思っている。(3件)
- クラス委員を決めず、イベントごとにボランティアを募集。／委員会を廃止しボランティア制度に移行予定／委員を決めずに、ボランティア制をとっている。昨年度、今年度限定かもしれない。／昨年度よりコロナ禍において各委員会活動(校外委員、推薦委員以外)を中止せざるを得ない状況になった事から、運営委員会では図書ボランティアなど、必要に応じてその都度ボランティアを募っている。／コロナの影響で活動の縮小化、今年度はサポーター制からボランティア制になりました。状況によっては戻る可能性もあります。(5件)
- ベルマーク委員会(1件)・委員会をなくしクラス代表が役割分担し活動(1件)・なし／特にしていない。(2件)

## 櫻井会長の総括コメント～会長・副会長に聞いた『PTAのメリット・デメリット、スマ楽化の事例、PTAのネット環境に関するアンケート』～

PTAの会長・副会長をやっている、自信を持って「より良いPTA活動ができている」と言い切れる人はなかなかいないと思います。「これで良かったのか」「これから先に進む道はどちらだろう」常に答えのない問いに、答えを出さなければならぬのです。そんなふう悩んでいるところに、追い討ちをかけるようにメディアではPTAのネガティブな報道が溢れ、少子化・役員のなり手不足と、まさに四面楚歌です。

そんな会長・副会長にアンケートをとることで、お悩み解決のヒントや共有ができるのではと思い、大規模な一斉アンケートをとることにいたしました。テーマは、今最も悩みの多いHOTなものをチョイスしました。アンケートには、63件もの多数の回答をいただきました。

PTAのメリット・デメリットでは、複数回答でメリットが247ポイントに対してデメリットは108ポイントと、デメリットよりもメリットを倍以上感じていることがわかります。人間関係や交流・子どもや学校の見守りなどの主要なメリットが176ポイントと半数近く回答される一方で、仕事への影響・役員の負担の大きさ・無駄といった主要なデメリットが68ポイントとなっており、無駄を省き、役員の負担を減らす事で役員のなり手を増やすことが可能であるということがわかります。

例えば、仕事をされている役員は、リモートで会議に参加することで仕事への影響を軽減し、ベルマーク事業などはWEBベルマークを活用、サポーター制の導入などで役員の負担の軽減を目指すことで、なり手不足の解消に繋がるかもしれません。

スマ楽化した事「なし」が26ポイント、全体の1/3まで達していることから、IT化や活動内容の見直しの難しさが窺えます。一方で、サポーター制や総会の電子文書化、広報紙の電子化、リモート会議など市P協でも盛んに取り上げているスマ楽施策が、53ポイントで「なし」を倍以上上回っていることから、着実にスマ楽化が進んでいることがわかります。

PTA会議室のネット環境については、半数以上が「PTA会議室にネット環境が必要」としているにもかかわらず、「ネット環境がPTA会議室にない自宅作業」が半数近くに達しており、学校でのネットインフラの難しさが、引き続き問題であることがわかります。ただ、「ネット環境が必要な作業はしていない」は3割程度と、IT化が進んでいる、もしくは進む土壌が整いつつあることも窺えます。

マチコミなどのメール配信サービスの利用に関しては、半数がすでに「学校が運営しているサービスを使わせてもらって配信」しており、以前のデータがないので断定できませんが、おそらく、このコロナ禍以降、急激に増加していると思われます。今後の伸びに注目しています。

PTAのホームページについては、9割近くが「持っていない、予定もなし」で、他分野と同様、スマホが普及するにつれて、ホームページから離れる傾向があると思われます。もちろん、元々ホームページに関しては継続運営の難しさから単位PTAでホームページを持つことは難しいのが現実ではあります。

『PTA活動、スマ楽化の事例』では「回数を減らす」「できる人ができるときに」「やることを絞り込む」「ボランティア制」など、コロナ禍もあり、スマート化が進んでいることが窺える内容が目立ちました。

全体を通して多数の意見が集まりましたが、大きな特徴として、矛盾しあうような、相反する意見が目立つことがなく、問題が共通していてスマート化やIT化、サポーター制など解決事例が同時多発的に生まれはじめている印象でした。

なり手不足→少ない役員の負担増→さらなる、なり手不足→さらなる、役員の負担増 …PTAは壊滅的スパイラルに巻き込まれています。このスパイラルを断ち切るには、スマ楽化、IT化は不可避です。このアンケートから、あなたの学校のPTAのスマ楽化、IT化のヒントが見つかることを願っています。

最後に、アンケートにご回答いただきました皆様に心より感謝いたします。